



関沢小だより



校長 藤谷 健二

【 みんなで励まし合い、支え合う 】

3ヶ月という本当に長い期間が臨時休業（休校）となり、1月に日本で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認されてから約半年が経過しようとしています。冬から春を経て初夏、梅雨入りに向かう季節となり令和2年も折り返し地点となりました。この間に国の緊急事態宣言がなされ、子供達もそれぞれの家庭で学習したり、遊んだりして過ごしていたことと思います。

5月12日の課題配付日には、正門の所でみんなの登校を見守っていました。マスク越しでも「おはようございます。」「こんにちは。」「さようなら。」としっかりと挨拶ができていてとても感心しました。また、友達に会えて「久しぶり～」「元気？」などと言葉を交わし笑い声であふれていました。先生達も一人一人に課題を渡す際に、休業中の過ごし方や体調について尋ね、ひとときの時間を笑顔で触れ合い大切にしていました。保護者の皆様にもご協力いただきスムーズに実施できました。ご協力ありがとうございました。また、長時間、校門にいたところ、近所の方が「のどの渇きを癒やしてください。」とお茶の差し入れをしていただきました。お心遣いありがとうございました。

「手伝えることがあれば協力します。」とおっしゃっていただいた保護者の方や教育委員会を通して各校にマスクを提供していただいた飲食店の方や婦人会の方々など、本当にありがたく感じております。今、コロナ渦によって社会全体がストレスにさらされ、不安や不満から他者を責めてしまう言動などがニュース等で報道されています。このような時だからこそお互いを思いやるのが大切です。子供達に対しても「みんなで励まし合い、支え合う」ことの大切さ、私達の生活を支えてくださっている方々への感謝の気持ちをもてるように呼びかけたいと思います。

学校では、文部科学省の教育活動に関するQ&Aやガイドライン、県教育委員会、富士見市教育委員会の方針、医師会の先生方のご助言やPTA本部役員の皆様にもご確認いただき安全面や学習面などしっかりと準備してまいりました。別紙でお配りした関沢小ガイドラインに再開後の対応について載せさせていただきました。心配な点等ございましたら学校まで連絡をお願いします。先生達もこの期間、みんながしっかりと学べるように授業準備や安全を確保しながら学べる工夫や知恵を出し合っていました。みんなに会えるのを待ち遠しそうに教室に掲示物を貼ったり、机の位置を変えたりする姿が見られました。しばらくは分散登校となり「学校でも新しい生活様式」となりますが、子供達が安心して学べる環境づくりを教職員一同、全力で取り組んでまいります。

緊急事態宣言は解除となりましたが、安全宣言というわけではありません。引き続き、活動が制限され、我慢することもまだまだ続きそうです。

手洗いや消毒、換気などの予防はもちろんのこと、自らの免疫力を高めることも重要です。まずは、子供も大人も規則正しい生活をして生活リズムを整え、バランスのとれた食事、十分な休養と睡眠、適度な運動などに心がけ健康を保つことが大切です。

ご家庭でも引き続き、検温及び健康観察のご協力をお願いいたします。熱がある場合や風邪症状がある場合などは安静にして休むようお願いいたします。その場合は、欠席ではなく出席停止の扱いとなりますので、まずは体調を整えることに専念していただきたいと思います。

6月の行事予定

今月の生活のめあて

ろうかは静かに右側を歩こう

※当初は分散登校となります。詳しい時程は別途配付する「分散登校時 特別日課表（給食なし）」をご参照ください。分散登校期間の終了については決定次第、通知いたします。また分散登校後、少なくとも1学期中は臨時特別日課となります。その日課表は後日配付いたします。

1	月		16	火	開校記念日 視力・聴力検査5年
2	火		17	水	視力・聴力検査2年
3	水	発育測定6年	18	木	視力・聴力検査3年
4	木	発育測定5年	19	金	視力・聴力検査1年
5	金	発育測定4年	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	
8	月	発育測定3年	23	火	
9	火	発育測定2年	24	水	
10	水	発育測定1年	25	木	
11	木		26	金	県学力・学習状況調査（4～6年）
12	金	視力検査6年	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	
15	月	給食開始 視力検査4年	30	火	お話朝会（放送）

☆学校行事年間予定（本日付）に載せましたが、密になることをできる限り防げるよう、1学期の懇談会は組別の実施とします。詳細は後日お知らせいたします。

<スクールカウンセラー学校来校日>

お子さんや子育てについての相談・お悩みがありましたら、気軽にご相談ください。
1学期は6月10日（13:45～16:30）と7月8日（9:20～12:05）を予定しています。なお、面談をご希望の際は、教頭または相馬教諭までお申し込みください。

「新型コロナウイルス感染症の予防 ～子供たちが正しく理解し、実践できることを目指して～」

文部科学省より保健教育指導資料が提示されました。例として以下の視点が挙げられておりますので、子供たちへの声かけにあたり、ご家庭でもご活用いただければと思います。

- ①新型コロナウイルス感染症の感染防止対策：生活や行動を振り返り、感染防止に一人一人が気を付ける
- ②感染症の予防1（手洗い）：正しい手洗いの方法を知り、実践する
- ③感染症の予防2（咳エチケット）：3つの咳エチケットと正しいマスクの付け方を知り、実践する
- ④感染症の予防3（3つの密）：密閉空間、密集場所、密接場面を理解し、適切に行動する
- ⑤正しい情報の収集：新型コロナウイルス感染症の情報を得るためにどうしたらよいか考え、実践する
- ⑥新型コロナウイルス感染症に関連する差別や偏見について考え、適切な行動をとる

6月10日は「時の記念日」です。



今からちょうど100年前の1920（大正9）年に「時間をきちんと守り、生活の改善・合理化を図ろう」との趣旨で制定されました。この趣旨に基づき、時間厳守、時間割による行動規律、時間を節約することによる効率性の向上が生活の基本として位置づけられました。一時は祝日の候補にもなったそうです。現代に至っては「日本人ほど時間に正確な国民はいない」と、世界に誇るべき国民性につながっています。

この度、新型コロナウイルスの感染拡大により、前例のない臨時休業が続き、子どもたちの生活時間にも大きな影響が生じていることと思います。学校では当面分散登校を行い、順次通常の時間割に戻していく予定ですが、今一度ご家庭においても子どもたちの生活時間を再整理していただくようお願いいたします。

「時は金なり」のことわざの通り、時間は誰にでも平等に与えられているとともに、二度と取り返せない大切なものです。こうした困難な状況の中でこそ、今一度時間の大切さについて見つめ直し、限られた時間の中で有意義に学びや遊びを充実していけるよう、努めていただけたら幸いです。